

2010.DEC

釣り人が創る逸品釣具 ぎあ・らぼ

お気楽Gear-labニュースレター第25号です。

Gear-Lab製品をご利用ありがとうございます。

これから北国では釣りはオフシーズンに突入になりますが、ここ博多ではまだまだ釣りの計画をたくらめます。

師走の釣りは、あわただしくあるなかに、ゆっくりとした時間がもてるというだけで究極の贅沢だと思います。

さて、11月に韓国に行って参りました。忘れもしない23日です。仁川空港からソウルに向かう途中のスーパーマーケットの中で北朝鮮が韓国の島を爆撃したというあの煙があがっている映像ニュース。なんと私達がいる場所から50kmくらいしか離れていません。韓国市民は流石に深刻な表情です。私の韓国の友人も真剣な顔をして「今回

は報復となるだろうな。」と物騒なことを言ってます。

私の怪しい英語でジョークを言っていた今までの明るい雰囲気はとっさに消えてしまい、何ともしれない重々しい雰囲気です。韓国って国の大変さを肌身をもって感じました。

バルカン半島でも朝鮮半島でも半島に住んでいる民族の悲しさそして力強さは日本人には理解しにくいことかもしれません。その夜お酒が進み韓国の友達が明るい振る舞いをすればするほど、感慨深いものがあり、私はそんな韓国人がとても好きで一緒に楽しい仕事をやろうと思っています。



旅暮らし四方山話。(その14)

前号につづきシンガポールとマレーシアのプチ放浪記です。

ジョホールバルからメルシンへ長距離バスはひたすら北上し、とても綺麗な稲妻を闇夜のなかで楽しみました。

夕刻、メルシンに着くと早速ホテル探しますが、今度は贅沢ではない綺麗なホテルが20リンギット(600円)で見つかり安



堵しました。早速、夕食ですがこのマレーシアでの料理もどこに行っても旨いのです。ほとんどが中華料理かマレーシア料理かインド料理かになる

Gear-labは普通の釣具店にはない新しく夢のある逸品釣具を紹介し続けます。全国の熱い人たちと共に本当に良いものを世の中に出すことに真剣であり常識にとられない商品開発や逸品釣具を求める方とのみチームを組んでいきます。



わけですが、この旅の途中で料理が外れたことがないくらいに旨いのです。・・・で・・・どこに行ってもタイガービール。これも旨いビールです。

ここでも早朝5時過ぎからコーランの祈りの洗礼をいただき一日が始まります。しかしマレーシア人はとてもいい人ばかりです。とても親切です。あまり変な騒ぎ方をする人を見たことはありません。・・・ただ・・・時間にルーズです。船が時間通りになるわけでもなく「来ればいいね」といった感じです。一時間遅れは遅れたうちには入りません。同行したバラクーダ氏は土着化し

てそれが当たり前です。例えば現地のバスの女性運転手ですが、幹線道路を走っていたバスがいきなり田んぼの中のあぜ道を走り出します。バスの幅と道幅がほぼ一緒の細いあぜ道です。私たちや他の客もどうしたんだろうという顔をするばかり。1km走るところのつきあたりに一軒の家がありそこはどうやらおばちゃん運転手の家らしいです。自分が買い物したであろうというショッピングバッグを持って家に駆け込み、今度は自分の弁当を持ってバスに戻ります。もちろん誰も怒ったりしません。何事もなかったように幹線道路にバスは戻ります。

(右上につづく)



私は素晴らしいと思います！この誰も文句を言ったりしないマレーシア人。日本でこれをやったら大変です。日本でよく見かける光景は、「飛行機が遅れたから、俺の仕事に影響した。どうしてくれるんだ！」と地上係員に文句を言っているお客です。私はあれほど醜いものはないと思っています。お金を払っているからといって態度が大きくなるのは



やっぱりカッコワルイです。高いお金を払っているけど腰が低いというのがカッコイイのではないかと。また乗り物に乗るといっただけで、既にいろんなリスクが発生するのは当たり前なのです。もとい。

さて、約3時間かけてティオマン島に船で渡ります。過剰サービスと思われるくらいクーラーが効き過ぎです。(～;))

着いた島は、それはそれは素晴らしい海岸線で美しいコテージが建ち並んでいます。50年前に映画「南太平洋」が撮影された素晴らしいロケーションなのです。ヨーロッパからのバックパッカーも多いですし、欧米からの隠れリゾートというような高級コテージもあります。でも私たちはコテージではなく小屋のようなマレーシア人が泊まる安い宿に歩きます。全く英語が通じません。でも私はボティランゲッジで過ごす方がどんなに楽しいかを知っています。会話のたびに踊っているようなところってなかなかいいものです。

桟橋で釣りしてもあまり釣れなかったのが、宿主の船をだしてもらったことにしました。(右上につづく)

釣れる鯛ラバ12月リリース

なんでこんなに釣れるの？と言いたくなるくらいの鯛ラバを12月にリリースします。地元の釣具店ではいつも売り切れで製作者のところへは催促の電話ばかり。作っている本人は釣結びで手が腱鞘炎になってしまい、それでも毎週数千個を生産中です。

勿論私も実釣しこれは子供でも釣れるなという実感をしました。今回Gear-Labの生産部隊が研修し応援に加わりGear-Labでもこの鯛ラバを販売するようになりました。

この遊漁船は今年一年お客さんが一人もポーズをださなかったという記録更新中です。なぜ釣れるかをしっかりGear-Labで説明します。どうぞお楽しみに。>^_^<

波止釣りやボート釣り用のコマセカゴ

コマセカゴの常識を変えてしまったコマセカゴです。(^.^)それが釣れるのです。何故釣れるかと申しますと、コマセを撒くコツは一度に沢山撒くのではなく少ずつ少ずつバラバラと撒くことです。これを具現化した商品がもうすぐリリースします。来年のフィッシングショーにも出展する程のバリューある釣具です。これもお楽しみに。(^.^)

魚探やGPS無しで船長が山立てしながらポイントを探るという素晴らしい釣り船です。Gear-Labのブログにもここは書いてありますが、超大物がヒットしてラインをぶち切られたり、カジキマグロもヒットしてまたまたフックアウトし、さんざんな釣りになりました。次回は強気のタックルを持参しようと思いついて納竿し、気を取り直してタイガービール。

ティオマン島での料理も同じようにナシゴレンやカレー類が多いのですが、これがまた旨い！一番安くて旨かったのは1リンギット(30円)のナンとカレーです。



写真はジョホールバルでのチキンライス。これは絶品です！帰る日はどうしても寂しくなり、宿主が二人乗りのバイクで私のスーツケースを桟橋まで運んでくれた素朴な優しさにはポロッと涙がでできます。(; ;)マレーシアは素晴らしいところ。皆さんも言葉の通じない旅をいかがですか？

株式会社ギアラボ

〒813-0016 福岡市東区香椎浜2丁目5-2-701

Tel 092 - 663 - 5196

Fax 092 - 663 - 5102

Mail NQE50210@nifty.com

このお気楽ニュースレターのバックナンバーは下記にございます。

<http://www.gear-lab.com/newsletter/main.htm>

Gear-labホームページ

<http://www.gear-lab.com>

毎月の新製品に追われ、全国を旅しながら、モノづくりと販売のお手伝いをしています。

お気軽にメールください。面白い釣具があれば全国どこへでも参上します！一杯呑みましょう。(～;))

福山克義(ふくやまかつよし)

メール NQE50210@nifty.com

携帯 090-8406-9591



お気楽DETCHEこと福山でした